

---

# 保健センターだより

第 51 号

平成20年 4月 1日発行

編集発行 奈良教育大学保健管理センター

---

## 奈良教育大学「学校保健・養護教諭養成」を去るにあたって

保健体育講座教授

北村 陽 英

奈良教育大学に赴任して18年余りになるが、時はあっという間に過ぎた思いがする。医学部時代から学校保健、正確には学校精神保健にかかわっていたので、学校保健に携わってからは40年ほどになる。医学部にいた18年よりも、前任の大学にいた年月を加えると教育学部勤務22年のほうが長くなった。この間、各学校の教員、養護教諭、生徒指導、学校管理職から学校保健に関して多くのことを教えていただいた。とりわけ、兵庫県、大阪府、奈良県の幼・小・中・高・養護学校の養護教諭から学ぶことは多大で、そこから得た知識・技術のほとんどを本大学の保健体育科の保健教育と養護教諭養成に役立たせていただいた。深謝している。

本学に来て学校保健を教えるようになってから、学校保健活動の対象は幼児・児童・生徒・学生・学校施設・教育環境だけでなく、教職員・保護者も含まれていることを知った（学校保健法）。公衆衛生学を講義するにあたって、教育界も労働安全衛生法が適応されていることを知った。これら二つの法律があって保健管理センターがあるのである。各学校には学校医、学校歯科医、学校薬剤師が必要であり、産業医に相当する医師と看護師がセンターには必要になる。また、教職員の皆様は健康診断を受けねばならないのである。学校内でこれらの活動の実務的とりまとめをするのが養護教諭であり、形式的には保健主事である。

学校保健活動をしてきて、児童・生徒・学生の保健上の問題は、あまり変わっていないものと大きく変動したものがある。身体面で変動した主なものとして、身長は伸びたが体力と運動機能の発達が伴っていない、初経が早くなったなどであり、精神面では、摂食障害は神経性食思不振症（やせ志向）があまり増えていないのに比べ、神経性過食嘔吐症（肥らない）が増え、不登校・引きこもりが減らず、自傷行為（リストカットなど）が増え、新しい薬物の乱用と低学年の喫煙が増えて新しい保健教科で小学校3年から薬物依存を教えるようになったことなどである。また、精神科疾患で退職する教職員が増え、その多くは仕事で消耗しきった「うつ」である。学校保健活動上の問題は増える一方である。

教育界、大学だけでなく一般社会の成人も生きにくい時代になっている。個人個人の仕事量の増加、新しい技術の導入、組織の改組などで、教職員は消耗し切っている。一般企業はなおさらであろう。最も気になっているのは50～60歳男性のわが国の過去に例を見ないほどの高率の自殺と、児童虐待である。このような社会にしまったのは私たち大人の責任である。若い人たちに申し訳ない。私は太平洋戦争中の生まれである。戦争の暗い影を引きずりながら65年間、必死に生きてきたつもりであったが、何の力も発揮できず、今は息も絶え絶えになってしまった。学生の皆さんは、新しい技術の習得が早く、柔軟性があり、体力・気力もある。そんな若い人たちに光明を見ている。新しい時代を切り開いて欲しい。

学生の皆さんへ

奈良教育大学保健管理センター

所 長 辻 井 啓 之

## 麻疹（はしか）その他の感染症について免疫の有無確認のお願い

2007年春、高校生や大学生を中心に麻疹（はしか）が流行し、多くの学校が休講措置をとることとなりました。流行の原因としては、ワクチン未接種者や未罹患者に加え、ワクチン接種後10年以上が経過して抗体価が低くなっている人の数が増え、集団としての免疫保有率が低くなりつつあることが考えられます。

例年、麻疹については、入学式など集団で集まる機会が多くなる4月～6月がピークといわれています。奈良教育大学においては、麻疹（はしか）・風疹・水痘（みずぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）などの感染症が、学内において集団感染・発症をみることのないよう、各ワクチン未接種で、かつ罹患したことのない方、あるいはワクチンを1回接種し10年以上経過した方は、抗体価の検査をすることをお勧めします。結果に応じて医師と相談の上、2回目のワクチン接種をお受けください。なお、罹患歴、予防接種歴については、母子手帳などをご確認ください。

介護等体験実習、教育実習等の実習や、種々のボランティア、学内行事等に臨むにあたっては、罹患歴、予防接種歴について書類で確認する必要があることがありますので、母子手帳や過去の予防接種証明書、抗体価検査結果などの写しを整理して、持参できるようご準備ください。特に麻疹については、昨年の流行の際に、免疫を有していない場合には、追加の予防接種を受けることが介護等体験及び教育実習参加の条件とされました。本学では昨年、麻疹の抗体検査を実施し、抗体価が不十分な人に対するワクチン接種を進めました。その結果、ほぼ全学的に対策が済んでいる状態です。しかし、今年度の新生入生全員と、2回生以上であっても、何らかの事情で昨年の対策に漏れている人は、必ず自主的に抗体検査を受け、必要に応じて追加の予防接種を受けて、麻疹に対する免疫を証明する書類を大切に保存しておいてください。

幼少時において1回の予防接種を済ませていても、また実際に麻疹に罹患したことがあっても、いずれも現在麻疹に対して免疫を有する証明にはならないことにご注意ください。

よろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。

以 上



## 風疹・流行性耳下腺炎・水痘・百日咳

保健管理センター 所長 辻井啓之

### はじめに

前号では、麻疹（はしか）の流行と全学休講の事態もあり、予防接種と麻疹について解説をしました。本号では、定期/任意予防接種が行われている疾患のうち、思春期以降の感染で重症化したり、最近流行がみられたりする4つの疾患について簡単に解説します。

麻疹については、本号でも抗体検査と追加の予防接種の必要性について再度呼びかけを行っています。是非前号にも目を通していただければ幸いです。（保健管理センターHP上で見られます。）

### 風疹

風疹は、三日ばしかとも言われ、小学校低学年までの子どもに多い発熱、発疹、リンパ節の腫れをともなう疾患です。麻疹と似た発疹が見られますが、その名のように一般に麻疹よりは症状が軽いものです。ただ、風疹において注意すべきことは、「先天性風疹症候群」です。妊娠初期に風疹ウィルスに初感染すると、胎児に奇形その他の障害を生ずることがあります。それゆえに、特に女性においては、妊娠可能年齢までの予防接種の実施が重要です。

- 1) 病原体 : 風疹ウィルス。
- 2) 感染経路 : 飛沫・接触感染。
- 3) 潜伏期 : 2～3週間。
- 4) 症状 : リンパ節の腫れの数日後発疹を見る。発熱は半数にみられる程度。風邪様症状も軽いことが多い。
- 5) 治療 : 特異的な治療法はなく、対症療法。
- 6) 予防 : ワクチン。現在、定期接種として1歳と小学校就学前の2回接種。麻疹ワクチンとの混合ワクチンであるMRワクチン接種が行われている。また平成20年度から5年間の時限措置として、13歳、18歳での接種も行われる。

### 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）

片側、あるいは両側の耳下腺（唾液腺）が腫れる病気です。3～6歳の発症が6割を占めています。思春期以降の発症では、睾丸炎、卵巣炎などの合併症が多くなり、また髄膜炎、難聴、睇炎などもみられます。

- 1) 病原体 : ムンプスウィルス。
- 2) 感染経路 : 飛沫・接触感染。感染力はかなり強いが、症状が現れない不顕性感染も1／3程

度あるとされている。

- 3) 潜伏期 : 2～3週間。
- 4) 症状 : 唾液腺の腫脹、圧痛、嚥下痛、発熱を主症状として発症、1～2週間で軽快。
- 5) 治療 : 特異的な治療法はなく、対症療法。
- 6) 予防 : ワクチン。1989～1993は、麻疹、風疹とともに3種混合のMMRワクチンとして定期接種が行われたが、副反応としての無菌性髄膜炎が問題となり、現在は任意接種。

## 水痘（みずぼうそう）

発疹が初発症状であることが多く、その発疹は短時間で水疱を形成します。倦怠感、掻痒感、発熱などがみられます。5歳までに80%が感染すると言われていますが、やはり思春期以降の発症では、重症化することが多いので注意が必要です。

- 1) 病原体 : 水痘帯状疱疹ウイルス。
- 2) 感染経路 : 飛沫・接触感染、空気感染。
- 3) 潜伏期 : 2週間前後。
- 4) 症状 : 掻痒をとともなう発疹から水疱の出現。発熱。一度感染・発症した人は、原則として再び水痘の症状を呈することはないが、免疫力が低下すると、帯状疱疹というかたちで発症することがある。
- 5) 治療 : 抗ウイルス剤（アシクロビル）他、発疹・水疱に対する皮膚科的処置。
- 6) 予防 : ワクチン（任意接種）。

## 百日咳

昨年、香川で集団発生をみて公衆衛生上の問題となりました。特有のけいれん性の咳発作がみられます。いずれの年齢でも罹りますが、小児が中心となります。

- 1) 病原体 : 百日咳菌
- 2) 感染経路 : 飛沫・接触感染
- 3) 潜伏期 : 7～10日
- 4) 症状 : カタル期（かぜ症状で始まり、次第に咳の程度が激しくなる）  
痙咳期（発作性、けいれん性の咳が続く）  
回復期（激しい発作は少なくなるが、時折発作性の咳が出る）  
以上、自然経過であれば回復まで2～3ヶ月を要する。
- 5) 治療 : 抗生物質（エリスロマイシン、クラリスロマイシンなど）  
鎮咳去痰剤、気管支拡張剤による対症療法
- 6) 予防 : ワクチン。ジフテリア、破傷風とともに3種混合DPTワクチンとして定期接種として行われている。

## おわりに

まるで、個人の免疫力を試すように、麻疹や、上に述べた4つの疾患などに子ども達は次々と感染し発症します。そして治って、それぞれの疾患に対する免疫を獲得するのです。それぞれの疾患がハードルのように、人間の成長の前に立ちはだかっていた。その結果、免疫力の弱い子は、不幸にも命を落とすことがあったわけです。

そのような悲劇に対して、医学は、抗生物質やワクチンなどによって感染症に対抗しました。そのような問題は見事に克服されたように見えました。しかし、この対抗措置は、まさにこぎ続けなければ倒れてしまう自転車のようなものです。病原体は、予防接種が滞ればたちまち勢いを盛り返しますし、新しい薬に対してもすぐに耐性を獲得します。もう、自然にまかせていた昔に戻ることはできません。現代文明における感染症との闘いは、気を抜いたら、多くの人が命を落とすことになりかねない綱渡りをしているようなものです。

多くの人が幼い頃にかかっていた感染症の多くは、一般に思春期以降に発症した場合、重症化することが多いのです。今年の麻疹や百日咳の流行は、ある意味警告として受け取る必要があります。新型インフルエンザの発生も、まさにカウントダウンの状況です。

是非、生まれてから今まで、どんな病気に罹ったのか、またどんな予防接種を受けたのか、各々が把握して、自分の「免疫」を見直していただきたいと思います。





## 平成19年度保健管理センターの事業実施状況

期 日	業 務 等	受検者数
4月1日	保健センターだより第49号発行	
4月4日	入学式	
4月5日～4月6日	新入生オリエンテーション（アルコールパッチテスト実施・学生生活について）	
4月3日～4月25日	春季学生定期健康診断	内科・胸部X線撮影・測定（身長・体重・視力・血圧） 1,272名
		検尿（糖・潜血・蛋白質・ウロビリノーゲン） 1,181名
		学部1回生心電図検査 293名
	RI健診	末梢血・問診・診察・皮膚検査 1名
4月24日	春季教職員定期健康診断	内科・胸部X線撮影・測定（身長・体重・視力・血圧） 131名
		検尿（糖・潜血・蛋白質・ウロビリノーゲン） 114名
		肺癌検査 40歳以上 9名
		聴力検査 40歳以上 42名
		VDT作業従事者健康診断 26名
	特定業務従事者等健康診断	放射線業務従事者 2名
		給食従事者 7名
5月15日	保健管理センター運営委員会	
5月25日～8月3日	麻しん抗体検査（奈良市総合医療検査センター メディカルなら）	606名
6月1日	健康診断証明書自動発行開始	
6月19日～7月19日	麻しん風疹混合ワクチン接種	45名
6月21日	全国大学保健管理協会 第50回総会（京都大学）	
7月12日	全国大学保健管理協会近畿地方部会研究集会及び総会（奈良先端科学技術大学院大学）	
8月29日	学生オフィスにAED設置	
9月1日	大学院入学試験救護	
9月4日	附属中学校にAED設置	
10月1日	保健センターだより第50号発行	
10月2日	秋季教職員健康診断	血液検査（末梢血・生化学検査） 85名
		心電図検査 58名
		大腸癌検査 37名
		胃X線検査 35名
		胸部X線撮影 5名
	特定業務従事者等健康診断	放射線業務従事者 2名
		給食従事者 7名
10月9日	全国大学保健管理協会運営総会・理事会・評議員会（大分大学）	
10月10日～11日	第45回全国大学保健管理研究集会（大分大学）	
10月12日	国立大学法人保健管理施設協議会総会（熊本大学）	
10月3日・17日・24日	秋季学生健康診断・健康相談	学部1回生・編入生血液検査（末梢血・生化学検査） 282名
	RI健診	末梢血・問診・診察・皮膚検査 11名
		麻しん抗体検査 318名
		健康相談
10月15日～10月26日	留学生胸部X線撮影	17名
10月20日	公開講座（予防接種について～本年の麻疹流行を教訓として～）	
10月22日	大学祭衛生検査協力・献血	
11月13日	研究生胸部X線撮影	2名
11月17日	帰国生徒特別選抜試験・編入学試験救護	
11月22日～11月24日	大学祭救護	
11月28日	全国大学保健管理協会近畿地方部会第15回阪奈和地区保健師・看護師班研修会（大阪工業大学）	
1月17日	保健管理センター臨時運営委員会	
1月19日～1月20日	大学入試センター試験救護	
1月22日～1月23日	推薦入試救護	
2月9日	大学院2次・外国人留学生入学試験救護	
2月10日	私費留学生・特殊教育特別専攻科入学試験救護	
2月20日・27日	RI健診	末梢血・問診・診察・皮膚検査 18名
2月21日	グラウンドにAED設置	
2月25日	学部個別学力試験救護（前期）	
3月8日	合同サークルリーダーズミーティング・心配蘇生法講習会	
3月12日	学部個別学力試験救護（後期）	
3月18日～3月19日	第10回フィジカル・ヘルス・フォーラム	
3月14日	課外活動共用施設にAED設置	
3月19日	学生会館にAED設置	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング 毎週木曜日 学外カウンセラーにて実施</li> <li>他、随時学内併任のカウンセラーと管理医が担当</li> <li>・職場巡視 随時</li> <li>・運動生理学研究室実験協力</li> </ul>		

平成19年度  
血液検査成績（学部一回生）

		男				女				合 計				
対 象 者 数		1 3 4 名				1 6 1 名				2 9 5 名				
受 検 者 数		1 2 3 名				1 5 9 名				2 8 2 名				
受 検 率 (%)		9 1. 8 %				9 8. 8 %				9 5. 6 %				
異 常 な し		9 4 名 (76.4%)				1 2 1 名 (76.1%)				2 1 5 名 (76.2%)				
異 常 あ り		2 9 名 (23.6%)				3 8 名 (23.9%)				6 7 名 (23.8%)				
内 訳		要再検	要観察	要精検	要治療	要再検	要観察	要精検	要治療	要再検	要観察	要精検	要治療	
血 液 化 学 検 査	肝 臓 機 能 障 害	高ビリルビン	1	8				3			1	11		
		GOT・GPT	1	1	2	1	1	2		1	2	3	2	2
		LDH		1	1		1	3			1	4	1	
		LAP		1	2	1		1		1		2	2	2
		γ-GTP			1	1		1		1		1	1	2
		ALP		2	1			1				3	1	
		ZTT・TTT						2				2		
		コリンエステラーゼ				1								
	高 脂 血 症	総コレステロール		4	1		2	18			2	22	1	
		中性脂肪		3	1							3	1	
		HDL高値		2			1	11			1	13		
		高血糖症												
		高尿酸血症		11	1							11	1	
		HBs抗原陽性												
	HBs抗体陽性													
	HCV抗体陽性			2								2		
末 梢 血 液 検 査	貧血（赤血球減少）						1				1			
	（Hb低値）								3				3	
	血小板減少													
	白血球数減少						1				1			
	白血球数增多		2				6		1		8		1	

平成19年度  
血液検査成績（非常勤職員含む教職員）

		男				女				合 計				
受 検 者 数		3 5 名				5 0 名				8 5 名				
異 常 な し		5 名 (14.3%)				2 4 名 (48.0%)				2 9 名 (34.1%)				
異 常 あ り		3 0 名 (85.7%)				2 6 名 (52.0%)				5 6 名 (65.9%)				
内 訳		要再検	要観察	要精検	要治療	要再検	要観察	要精検	要治療	要再検	要観察	要精検	要治療	
血 液 化 学 検 査	肝 臓 機 能 障 害	高ビリルビン		4							4			
		GOT・GPT		4	1	1						4	1	1
		LDH						1				1		
		LAP		2		1						2		1
		γ-GTP		1		1		1				2		1
		ALP				1								1
		ZTT・TTT				1		2				2		1
		コリンエステラーゼ						1				1		
	高 脂 血 症	総コレステロール		11		5		12		3		23		8
		中性脂肪		4		5		1		1		5		6
		HDL高値		3		1		11				14		1
		高血糖症		1	1	2		1		1		2	1	3
		高尿酸血症		10		3		2				12		3
		HBs抗原陽性												
	HBs抗体陽性													
	HCV抗体陽性													
末 梢 血 液 検 査	貧血（赤血球減少）		2				1				3			
	（Hb低値）		2				3				5			
	血小板減少													
	白血球数減少													
	白血球数增多						1				1			



## 平成19年度 学内麻しん抗体検査結果報告

検査方法：E I A法（酵素免疫測定法）

### ◇前期

【対象者】平成19年度 教育実習・介護等体験・ボランティア・フレンドシップ・先導理数・融合理数G Pに  
従事する学生及び麻しん発症者と接触があり抗体検査が必要と指導された学生

【検査実施期間】 5/25～6/15 6/25～7/6 7/30～8/3

学年	受検者数	結果【抗体値】			
		8.0以上(+) 抗体あり	4.0～7.9(+) 予防接種勧奨	2.0～3.9(±) 抗体不十分(予防接種必要)	2.0未満(-)
1 回生	34	23	6	4	1
2 回生	256	198	40	14	4
3 回生	159	118	23	10	8
4 回生	140	107	26	7	0
大学院ほか	17	16	1	0	0
合計	606	462	96	35	13

### ◇後期

【対象者】次年度以降、各種実習に従事する学生

【検査実施期間】 10/3～10/24

学年	受検者数	結果【抗体値】			
		8.0以上(+) 抗体あり	4.0～7.9(+) 予防接種勧奨	2.0～3.9(±) 抗体不十分(予防接種必要)	2.0未満(-)
1 回生	242	167	44	26	5
2 回生	6	4	2	0	0
3 回生	65	50	9	5	1
4 回生	5	4	1	0	0
合計	318	225	56	31	6

### ◆総合結果

学年	学生数	受検者数	結果【抗体値】			
			8.0以上(+) 抗体あり	4.0～7.9(+) 予防接種勧奨	2.0～3.9(±) 抗体不十分(予防接種必要)	2.0未満(-)
1 回生	288	276	190 (68.8%)	50 (18.1%)	30 (10.9%)	6 ( 2.2%)
2 回生	279	262	202 (77.1%)	42 (16.0%)	14 ( 5.4%)	4 ( 1.5%)
3 回生	285	224	168 (75.0%)	32 (14.3%)	15 ( 6.7%)	9 ( 4.0%)
4 回生	334	145	111 (76.6%)	27 (18.6%)	7 ( 4.8%)	0
大学院ほか	154	17	16 (94.1%)	1 ( 5.9%)	0	0
合計	1340	924	687 (74.3%)	152 (16.5%)	66 ( 7.1%)	19 ( 2.1%)

実習の差し迫った3・4回生については、自主的に抗体検査を受けたため当データには含まれず。  
※結果3.9以下の抗体不十分者については予防接種を必ず受けるように指導し、4.0～7.9の抗体  
価のやや低い者については、個々に予防接種を勧奨した。

#### ※参考

麻しんウイルス抗体判定基準

判定	IgG (E I A 価)	
	血清	髄液
(-)	2.0未満	0.20未満
(±)	2.0～3.9	0.20～0.39
(+)	4.0以上	0.40以上

受検者の約9.2%が抗体不十分の  
予防接種対象者であった。

### H19年度 教職員胸部レントゲン撮影受検状況（人間ドック含む）

	対象者(全職員)	受検者数	受検率	一次所見		二次所見
				異常なし	要精検	異常なし
大学教員	111	98	88.3%	96	2	1
特任教員	6	6	100%	6		
事務職員	62	59	95.2%	58	1	1
非常勤事務職員	67	64	95.5%	64		
附属教員	64	60	93.8%	60		
附属非常勤講師	16	15	93.8%	15		
合計	326	302	92.6%	299	3	2

### H19年度 教職員定期健診 心電図検査受検状況（人間ドック含む）

	対象者 (40歳以上と35歳)	受検者数	受検率	所見結果				
				異常なし	要観察	要再検	要精検	要治療
大学教員	107	61	57.0%	59	0	0	0	2
特任教員	3	1	33.3%	1	0	0	0	0
事務職員	40	31	77.5%	31	0	0	0	0
非常勤事務職員	30	24	80.0%	19	4	0	1	0
附属教員	49	37	75.5%	34	0	1	0	2
附属非常勤講師	7	7	100%	5	1	1	0	0
合計	236	161	68.2%	149	5	2	1	4

### H19年度 人間ドック受診状況及び成績

ドック受診者		教員	事務職員	付 属	合 計
		44名	25名	37名	106名
内 訳	異常なし	2	0	0	2
	要観察	15	8	11	34
	要再検	9	3	11	23
	要精検	9	5	10	24
	要治療	9	9	5	23

## 平成20年度保健管理センター事業予定表

月別	行 事	内 容	対 象
4	保健センターだより発行		
	春季定期健康診断	身長・体重・視力・血圧測定・検尿 心電図（学部一回生）・胸部X線（間接撮影） 内科診察	学部学生・大学院生 留学生・特別専攻科・ 研究生
		身長・体重・視力・血圧測定・検尿 胸部X線（間接撮影）・内科診察 聴力・喀痰検査 V D T作業従事者健康診断	教職員
	特定業務従事者等健康診断		放射線業務従事者 給食従事者
5	保健管理センター運営委員会		
	精密検査及び再検査	血圧測定・検尿・心電図・胸部X線（直接撮影等）	要再検者
	献血		
6	健康診断証明書自動発行開始		
7	全国大学保健管理協会近畿地方部会総会及び研究集会（京都教育大学）		
8	全国大学保健管理協会近畿地方部会保健師・看護師班研究集会（京都教育大学）		
9	秋季教職員定期健康診断	肝機能・生化学・末梢血検査・心電図 大腸癌検査・胃部X線撮影	教職員
	特定業務従事者等健康診断		放射線業務従事者 給食従事者
	大学院入学試験救護		
10	保健センターだより発行		
	第46回全国大学保健管理研究集会（京都大学）		
	国立大学法人保健管理施設協議会総会（滋賀大学）		
	公開講座		
	秋季学生定期健康診断	血液検査（末梢血及び血液生化学検査等） 春季健康診断の要再検者 健康相談	学部一回生 血圧・検尿・心電図 全学生
11	定期健康診断精密検査	血液検査要精検者	内科診察・診療所紹介
	大学祭救護	応急処置	全学生
	全国大学保健管理協会近畿地方部会 第16回阪奈和地区保健師・看護師班研修会（大阪芸術大学・大阪芸術短期大学）		
1	大学入試センター試験救護		
2	一般入試救護		
3	合同サークルリーダーズミーティング		
	第11回 フィジカル・ヘルス・フォーラム		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療業務及びカウンセリング：通年休日以外 8：30～17：15</li> <li>・R I 健診：随時（項目、時期は労働安全衛生法による）</li> <li>・職場巡視：随時</li> </ul>			

# 学生相談室のご案内

学生相談室は、保健管理センター内にあります。

学生生活を送る上でのさまざまな悩みの相談にカウンセラーが応じています。人は生きてると、誰もが多かれ少なかれ悩みを抱えるものです。そんな時、一人で悩みを抱え込まず、どうぞお気軽に訪れてみてください。

## ★相談内容としてはたとえば…

- ・人間関係について悩んでいる。
- ・自分の性格について考えたい。
- ・どういうわけか学業にやる気が出ない。
- ・心身の健康について。
- ・気持ちが落ち込んだり不安になって苦しい。
- ・将来のことについてまよっている。

など

## ★特に悩みがなくても…

心理テストを受けることができます。心理テストは友達と一緒にでも受けられます。



## 〈平成20年度カウンセリングのスケジュール〉

利用時間：14：00～17：00

4月	10日(木)	17日(木)	24日(木)	10月	9日(木)	16日(木)	23日(木)
5月	8日(木)	15日(木)	22日(木)	11月	13日(木)	20日(木)	27日(木)
6月	5日(木)	12日(木)	19日(木)	12月	4日(木)	11日(木)	18日(木)
7月	3日(木)	17日(木)	24日(木)	1月	8日(木)	22日(木)	29日(木)
8月	ありません			2月	5日(木)	12日(木)	19日(木)
9月	11日(木)	18日(木)	25日(木)	3月	5日(木)	19日(木)	

カウンセラー（臨床心理士）：酒井敦子先生 立花直子先生

## 【相談申し込みの方法】

保健管理センター玄関前と学生会館ロビーに相談箱と申込書を設置していますので投函してください。直接来室、電話、FAX、E-Mailによる申し込みでも受けつけます。

- ◆TEL : 0742-27-9138
- ◆FAX : 0742-27-9280
- ◆E-Mail : hoken@nara-edu.ac.jp

## —保健管理センターの利用について—

◆ 利用時間は月～金曜日までの8：30～17：15です

### 1. 応急処置

けがや体調不良時の応急処置を行っています。

状態や症状により適切な病院をご紹介します。

※医療機関を受診する場合は保険証が必要ですので、いつも手元に用意しておきましょう。

### 2. 健康相談

相談は随時医師、看護師が応じています。

内容については秘密厳守しますのでお気軽にご来所ください。

### 3. 静養室の利用

体調不良などで休養をとりたい場合、男女別の静養室をご利用下さい。

※学生だけでなく職員もご利用いただけます。

### 4. 健康診断証明書の発行

6月1日より管理棟1階 教務課前の「証明書自動発行機」にて今年度の健康診断証明証の発行を行います。

※春期定期健康診断の検査項目すべてが「異常なし」でなければ発行できません。自動発行できない場合は印鑑をもって保健管理センターまでご来所下さい。  
(発行までに3日程度かかりますので余裕をもっておこしください)

健康診断証明書は次のようなときに必要です。

- ①各種実習（教育実習、介護体験）
- ②部活などのスポーツ競技会参加
- ③大学院受験
- ④留学
- ⑤非常勤講師 申請
- ⑥ティーチングアシスタント 申請
- ⑦ボランティア活動
- ⑧就職活動

### 5. その他

★健康医療に関する図書、ビデオの閲覧、貸し出しを行っています。

★合宿などで必要な救急箱の貸し出しを行っています。

★ホールには体内脂肪計・血圧計・自動視力計  
マッサージ機・ボディソニック・エルゴメーター  
などがあります。  
健康の自己管理、リラクゼーション、フィットネスにご活用ください。

—救急箱の内容—

マキロン（消毒液）・バンドエイド  
滅菌ガーゼ・紙テープ・包帯・毛抜き・湿布  
キンカン（虫さされ）・三角巾・綿棒

大人用のみ…正露丸（下痢止め）  
パンシロン（胃薬）・トラベルミン（酔い止め）  
バファリン（痛み止め）

### 6. 各機関との連携

〔校医〕

◇石崎眼科医院      ◇喜多野耳鼻咽喉科医院

〔主な地域医療連携〕

◇市立奈良病院      ◇県立奈良病院      その他

# AED(自動体外式除細動器)を設置しました

## ※注意

カバーを開けると、警報ブザーが鳴りますので緊急時以外は使用しないでください。

## 設置場所は以下の6か所です

- ・保健管理センター
- ・学生オフィス(文科棟)
- ・武道場
- ・学生会館
- ・グラウンド
- ・課外活動共用施設

## AED(Automated External Defibrillator)とは

電気ショックが必要な心臓の状態を判断できる心臓電気ショックの器械です。日本ではこれまで、AEDを使用できるのは医師や救急救命士に限られていましたが、2004年7月から、救命のためであれば一般市民も使えるようになりました。

## AEDの操作

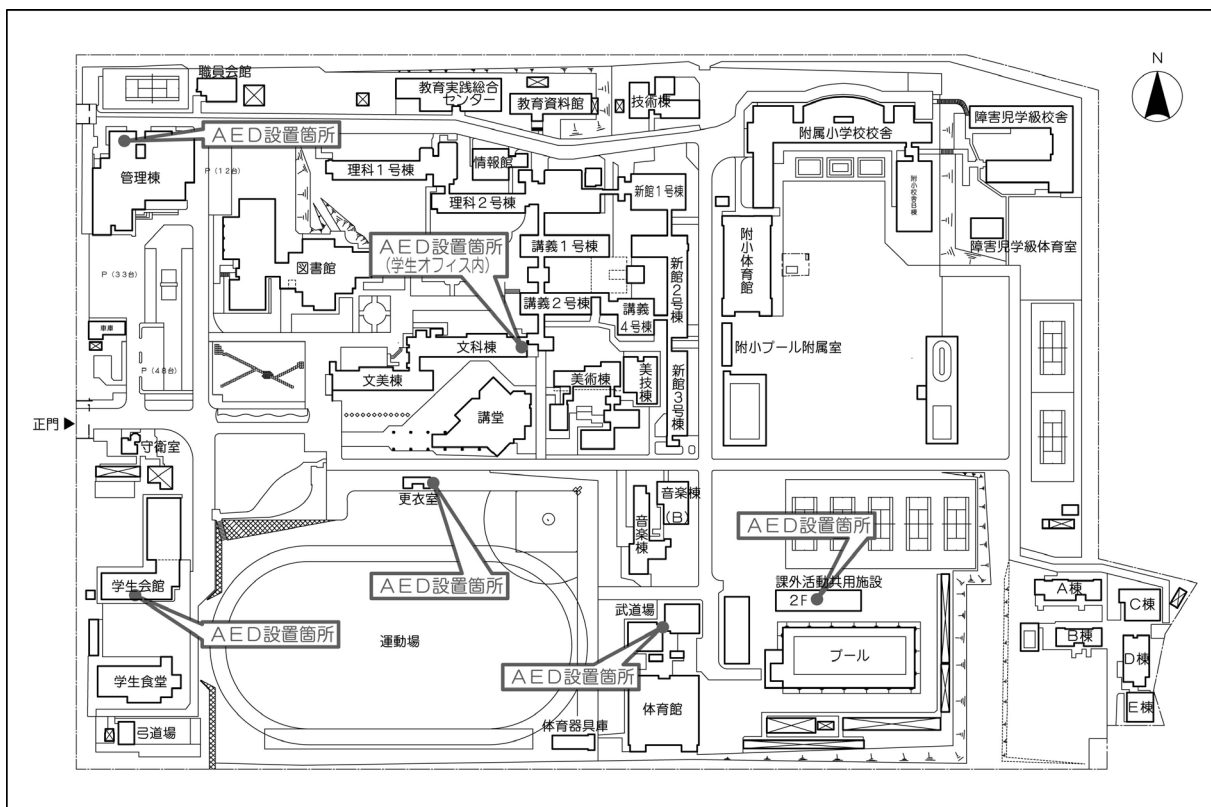
音声ガイダンスに従って、電極を傷病者の胸部へ張付け、解析結果に基づいて適報ボタンを押すだけです。操作に高度な専門知識を全く必要としません。AEDは除細動を含めた救命行為が簡単に出来るように作られています。



学生オフィス(文科棟)



武道場



奈良教育大学案内図







# 平成20年度 春季定期健康診断実施について（通知）

保健管理センター

下記のとおり実施します。授業開始前の受診日にご留意ください。

内科診察・胸部レントゲン撮影  
身長・体重測定  
視力測定・血圧測定

4月3日(木)	9:30 ~ 11:30	学部新2・3・4回生、大学院新2回生の男子
	13:00 ~ 15:30	学部新2・4回生、大学院新2回生の女子
4月9日(水)	9:30 ~ 11:00	学部新1回生、大学院新1回生、新編入学生の男子 研究生、留学生、特別専攻科の男子 4月3日の未受診者男子
	11:00 ~ 11:30	大学院新1回生、新編入学生の女子 研究生、留学生、特別専攻科の女子
	13:00 ~ 15:30	学部新1・3回生の女子 4月3日の未受診者女子

※該当日に受診できないかたは、他の健診日に受けてください。

【健診場所】学生会館

【注意事項】レントゲン撮影当日は、金具やボタンのついた服装は避け、ネックレス等の金属類はずしてください。Tシャツや薄手のトレーナー程度のものならそのまま撮影できます。

検尿

8:30~10:40（時間厳守！）

4月4日(金)	4月3日の健康診断受診者
4月10日(木)	4月9日の健康診断受診者
4月24日(木)	未受検者

◆検尿容器は健康診断日に渡します。提出時間に遅れると未受検となります。  
該当日に提出できないかたは、他の受検日に提出してください。

【提出場所】保健管理センター

## 【健康診断結果について】

健康診断の結果は、何らかの異常がみられ再検査・精密検査などが必要と考えられる人のみ公用掲示板を通じてお知らせします。

掲示のない場合は、実施した項目については異常がなかったものと認識してください。

総合的な結果は、6月1日から教務課前で健康診断証明書の自動発行が可能になりますので、各自確認してください。

受診しなかった人、また再検査を受けていない人は自動発行されませんので、直接来所して指示を受けてください。